

月	単元名・内容	配当時間	評価項目		主な判定基準（おおむね満足できるBの基準）	主な評価方法	
			観点	特に重視する観点到◎（評価する観点）			
4~6	整数の性質 1章 正負の数 1節 正負の数 2節 加法と減法 3節 乗法と除法 4節 正負の数の利用	24	知識・技能	◎	<ul style="list-style-type: none"> 素因数分解を利用して約数を求めることができる。 正の数と負の数の四則計算の仕方を理解している。 数を正負の数にまで拡張することによって、加法と減法を統一的にみることができていることを理解している。 素因数分解ができる。 正の数と負の数の四則計算ができる。 正負の数を用いて、身の回りの様々な事象を表したり処理したりすることができる。 	授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、小テスト、 考查	
			思考・判断・表現	○	<ul style="list-style-type: none"> 素数の意味を理解し素因数分解の仕方がわかる。 正の数と負の数の計算の仕方を見いだすことができる。 数を正負の数にまで拡張し、既習の計算は正の項と負の項の和とらえることができる。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	○	<ul style="list-style-type: none"> 整数を2つの自然数の積の形に表し、倍数や約数の性質を見出そうとしている。 正の数と負の数に関心をもち、その必要性和意味を考えようとする。 正負の数の四則計算に関心をもち、その意味や計算の仕方を考え、計算しようとしている。 		
6~9	2章 文字と式 1節 文字を使った式 2節 文字式の計算 3節 文字式の利用	19	知識・技能	◎	<ul style="list-style-type: none"> 項や係数の意味を理解している。 一次式の加法と減法における項のまとめ方を理解している。 簡単な一次式の加法と減法の計算ができる。 等式や不等式の意味を読み取ることができる。 	授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、小テスト、 考查	
			思考・判断・表現	○	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いた式で、式が何を意味しているのかを考えることができる。 一次式の加法と減法の計算の方法を、具体的な数の計算や日常生活の場面と関連付けて考えることができる。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	○	<ul style="list-style-type: none"> 文字を用いることに関心をもち、その必要性和意味を考えようとする。 文字を用いた式を活用することに関心をもち、数量の関係や法則などを表したり、その意味や式の値を求めたりしようとしている。 		
10	3章 方程式 1節 方程式とその解き方 2節 1次方程式の利用 3節 比例式	15	知識・技能	◎	<ul style="list-style-type: none"> 一元一次方程式の解き方を理解している。 簡単な一元一次方程式を解くことができる。 文章から一元一次方程式を導き、それを解くことができる。 	授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、小テスト、 考查	
			思考・判断・表現	○	<ul style="list-style-type: none"> 移項による理由を、等式の性質を基にして考えることができる。 具体的な事象の中の数量の関係をとらえ、一元一次方程式をつくることができる。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	○	<ul style="list-style-type: none"> 等式の性質と移項及びその関係に関心をもち、一元一次方程式を解こうとしている。 		
9~11	4章 比例と反比例 1節 関数 2節 比例 3節 反比例 4節 比例と反比例の利用	17	知識・技能	○	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例の意味を理解している。 具体的な事象の中にも比例と反比例の関係が存在するということを理解している。 関数関係を、表やグラフなどで表すことができる。 	授業中の取り組み姿勢、提出物（ノート・プリント等）、プリントファイル	
			思考・判断・表現	◎	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例の関係を表、式、グラフなどを用いて調べ、その特徴を見いだすことができる。 比例、反比例を用いて調べたり、予測したりした結果が適切であるかどうかを考察することができる。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	○	<ul style="list-style-type: none"> 比例、反比例の特徴に関心をもち、表、式、グラフなどを用いて考えようとしている。 		
11~1	5章 平面図形 1節 図形の移動 2節 基本の図形	14	知識・技能	○	<ul style="list-style-type: none"> 作図の意味を理解している。 平行移動、対称移動及び回転移動の意味、図形を移動したり、移動した図形をかいたりする方法を理解している。 定規やコンパスを正しく使うことができる。 定規やコンパスなどを使って、図形を平行移動したり、対称移動したり、回転移動したりすることができる。 	授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、小テスト、 考查	
			思考・判断・表現	○	<ul style="list-style-type: none"> 作図した図形が条件に適するものであるかどうかを振り返って考えることができる。また、そこから図形の性質を見いだすことができる。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	◎	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な作図に関心をもち、その方法を考えようとしている。 平行移動、対称移動及び回転移動に関心をもち、移動の前後の関係を考えようとしている。 		
1~3	6章 空間図形 1節 いろいろな立体 2節 立体の見方と調べ方 3節 立体の表面積と体積	17	知識・技能	○	<ul style="list-style-type: none"> 見取図、展開図、投影図に表す方法を理解している。 扇形の弧の長さと同積また柱体、錐体、球の表面積と体積を求め方を理解している。 空間図形を見取図、展開図、投影図を用いて平面上に表すことができる。 扇形の弧の長さと同積また柱体、錐体、球の表面積と体積を求めることができる。 	授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、小テスト、 考查	
			思考・判断・表現	◎	<ul style="list-style-type: none"> 見取図、展開図、投影図を用いて、空間図形の性質を見いだすことができる。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	○	<ul style="list-style-type: none"> 空間図形の構成に関心をもち、直線や平面図形の運動によって、どの空間図形が構成されるかを考えようとしている。 		
3	累積度数 7章 資料の散らばりと代表値 1節 資料の散らばりと代表値 累積度数 ことからの起こりやすさ	9	知識・技能	○	<ul style="list-style-type: none"> ヒストグラムや代表値、相対度数などをを用いて、問題を解決する手順を理解している。 相対度数を確率とみなし、ことからの起こりやすさを判断できる。 資料をヒストグラム、代表値、相対度数を用いて整理することができる。 多数回の実験から確率を求めることができる。 	授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、小テスト、 考查	
			思考・判断・表現	○	<ul style="list-style-type: none"> ヒストグラム、代表値、相対度数を基にして、資料の傾向を読み取ることができる。 問題を解決するためそれらを用いて、資料の傾向などを説明することができる。 不確定なことから起こりやすさを割合をもとにして考え説明しようとしている。 		授業中の取り組み、提出物（ノート・プリント等）、単元テスト、 考查
			主体的に学習に取り組む態度	◎	<ul style="list-style-type: none"> ヒストグラムや代表値、相対度数などに関心をもち、その必要性和意味を考えたり、資料を収集して整理したり、その傾向を読み取ったりしようとしている。 累積度数、累積相対度数の必要性和その意味を理解しようとしている。 実験をもとにして、事柄の起こりやすさを考えようとしている。 		